

教育部 教育総務課
令和 8 年 9 月定例会 厚生文教委員会

「議案第 6 7 号 財産の取得について」の説明資料

資料 1 （仮称）生駒市学びの多様化学校について

▷ 基本情報・設置形態



◇ 開校時期 令和9年4月（予定）

◇ 設置場所 生駒市北新町3番1号

（同一施設内に「教育相談室」「ユースネットいこま」が併設）

◇ 学校種・設置形態

小学校： 生駒市立生駒小学校分校（設置形態：分校型）

中学校： 生駒市立生駒中学校分校（設置形態：分校型）

◇ 児童生徒数（定員）

小学校： 12名程度

中学校： 18名程度



3階

小学生スペース
体育スペース
音楽スペース

2階

中学生スペース
特別教室スペース
保健スペース

1階

エントランス・職員室
教育相談室
ユースネットいこま

スクールビジョン

じぶんらしく ^{まな} 学び、^{たの} つながり、楽しむ がっこう
『 』

^{ひとり} 一人ひとりの個性やペースを大切
^{あんしん} に、安心して ^{じぶん} 自分らしく ^{そだ} 育っていける
^{がっこう} 学校を目指しています。

『 』は、^こ 子ども、^{きょういん} 教員、^{ほごしゃ} 保護者、
^{かんけい} 関係する方々との対話によって、これ
^{いっしょ} から一緒に ^{つく} 創り上げていく「^あ 未来への
^{よはく} 余白」です。



学びの多様化学校が目指す学びのカたち

第3次生駒市教育大綱

第3次生駒市教育大綱 概要版

LIVE MY OWN WAY

みんなで創った
教育大綱、
はじまります。



第3次生駒市
教育大綱の
詳細はこちら

これまで、みんな同じペースで同じことを学んでいたけれど、

1 自分で選び、自分に合った方法で、自分のペースで学ぶ

子どもたち一人ひとりが、自分のペースで自分に合った学び方を選択し、必要に応じて必要な人と共に学び合えるような授業づくりを推進します。

探究的な学びを充実し、自分なりの問いを立て、自分なりの仕方、自分なりの答えにたどり着く、子どもたちの自己決定を尊重します。

- 自分で決める主体性
- 個別・協働の学びの推進
- 教科を横断する探究的な学び
- 自分らしく選べる学び



これまで、きょうで活動していたけれど、

3 ダイバーシティ&インクルージョンを推進する

国籍、LGBTQ、障がいの有無、不登校、特別な才能を持つ子等、一人ひとりの個性や多様性をありのまま受け入れ大切に、誰もが挑戦、活躍、貢献できる機会を持つことで自己肯定感を高め、また、その経験を通じて、他者を承認し、他者からの承認を得られるよう、相互承認の感性を育みます。

- 相互承認の感性
- 多様な人間関係を育む
- インクルーシブな場や機会
- 自分たちで解決する力

年齢や障がいの有無、国籍等、置かれた状況に関係なく全ての市民が自分らしく活躍できるよう、身近な地域において自ら学びたいときに学び、新たな知識や情報を得るなど、主体的な学びを通して自己実現や他者とのつながりを創られる機会の充実を図ります。



生駒市の教育は変わります。

これまで、周りに合わせなければいけないことが多かったけれど、

2 みんなが楽しく学び個性を発揮できる場をつくる

楽しく遊び、学ぶことのできる学校環境をつくることはもちろんのこと、学校の教室以外の場所でも安心して学べるよう、全ての子どもたちにとって居心地がよく、個性を発揮しながら成長できる多様な環境、場づくりを進めます。

文化・歴史・スポーツ・読書等の活動を通じて、市民一人ひとりが個性を生かした役割を持って、まちづくりや地域づくりで活躍できるような取組を具体化します。

- 遊びを通じた創造的な学び
- 得意・好きを通じた学び
- 新たな交流や活躍の機会づくり
- 音楽・スポーツ・文化芸術の充実



これまで、先生たちの働き方はこの次に示されてしまっていたけれど、

5 先生たちがより楽しく働きやすい環境をつくる

子どもたち・教職員にとって学校園がより楽しいと感じられるよう、対話を通じて、安心と挑戦との両方を具体化できる学校園づくりを進めます。

教職員にとって働きがいがあり、社会変化に応じたスキルや力を身につける機会を確保するためにも、教職員の働き方改革に取り組み、指導・運営体制の充実やデジタル化などの業務改善に取り組みます。

- 教職員の働き方改革
- 多様な働き方の選択
- リラックスできる空間づくり
- 学校部活動の地域移行



これまで、地域の力は学校園に協力してくださっていたけれど、

4 より地域づくりへの意識を深め、「地域と共にある学校」へ

家庭・地域・学校園の連携により、子どもたちの豊かな成長を育むことができるような取組を進めながら、複合的な機能を持ち地域の拠点となるよう、地域に関わった学校園づくりを進めます。

- 地域全体で子どもを育む
- 世代間交流の推進
- 市民同士の学び合い
- 地域課題への関心

様々な学びを通じて「人づくり・つながりづくり・生きがいづくり」を実現するほか、地域課題への関心を高め、地域づくりへの意識を醸成します。



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 1F エントランス概観



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 1F エントランス



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

- ▶ 1F モニターちかく



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 2F 学習スペース概観



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 2F サークル対話・学習



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 2F 集団学習・個別学習



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 2F 和室



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 3F コミュニティスペース概観



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 3F 本棚まわり



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 3F 個人空間



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 3F 集団学習



学びの多様化学校 環境説明

各階・部屋ごとのコンセプト

▶ 3F 柱まわり

